稲野小学校　学校だより　№６

令和４年６月２日

「いきいき　なかよく　のびのびと　笑顔あふれる　稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長　片山　　尚

6年生プール掃除、ご苦労様！！

５月３０日（月）に、プール清掃がありました。６月のプール開きに向けて、毎年６年生がプールの清掃をしてくれます。大プールの中央には、かなり匂いの強い泥がたまっていましたが、６年生の子どもたちは一生懸命に掃除に取り組んでくれました。「みんなのために頑張る。」と言って献身的に働く姿に、最高学年としての頼もしさを感じました。まだ、もう少し仕上げが必要ですが、６年生のおかげでプールがとてもきれいになりました。無事に、６月２０日のプール開きを迎えられそうです。全校生が感謝しなければいけませんね。６年生の皆さん、ありがとうございました。

卒業式の服装について

昨年度もお知らせしましたが、再度お願いをいたします。近年、子どもたちは卒業式に袴等を着る子が増えています。伊丹市内でも卒業式の服装について、子どもたちの健康や安全面を考えてもらうことや華美にならないことを保護者に向けて協力をお願いする学校が増えています。卒業式当日は、厳粛な雰囲気の中で式が進み、子どもたちの緊張は想像以上です。袴に限らず長時間に渡り着慣れない服を身にまとい、多くの注目が集まる中、体調を崩したりしないかも心配されます。また、早朝より着付け等を行うことが子どもたちの体調に影響を及ぼすことも心配の一つです。また、服装にかかる費用もかなり大きく、保護者の負担になっているという話も聞きます。

服装については、様々な意見があります。袴などを卒業式に着せたいという意見や、学校が服装についての一定のルールを作ってもらった方が助かるという意見もあります。

学校としては、様々な考えがある中、この服は良くてこの服はいけないという規定を作ることは難しいため、卒業式当日の服装については、子どもたちの健康面を考え、ご家庭で判断していただきたいと考えています。卒業式は授業の一環であり、少しでも子どもたちの不安を取り除き、特に安全に式が進行できることを考慮して判断していただけたらと思います。

卒業式が子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、小学校生活を締めくくる素晴らしい思い出になりますよう、以下の学校の方針に、ご理解とご協力をお願い致します。

１．履き物は普段学校で使用している上履きとします。
（卒業証書授与時の安全面を考えて）
２．卒業式当日の服装については特に子どもたちの健康面等を考え、ご家庭で判断してください。

今後も卒業式の服装については、考えていきたいと思います。

園芸ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます！

花時計のアジサイがきれいに咲いています。園芸ボランティアのみなさん、いつもありがとうございます。